

2019年度第5回研修委員会議事録

日 時：9月25日(水) 14:30～16:30

場 所：早稲田大学中央図書館 1階 小会議室

出席者：和田貴敏（中央大学）、岡田将彦（慶應義塾大学）、桑垣孝平・渡邊幸弘（早稲田大学）
土田大輔（明治大学）、吉水拓哉（立正大学）、小泉誠（玉川大学）

議 長：和田貴敏（委員長）

配付資料：

第5回研究部研修委員会確認事項メモ

2019年度研修会「事前アンケート」

慶應大学日吉ファカルティラウンジお見積書

議 題：

1. 2019年度研修会準備状況確認

委員長より、資料に基づき各講師との調整の状況が報告された。今後、明治大学和泉キャンパスにおいて委員長ならびに土田委員が広瀬氏と、また委員長がキハラ(株)と、それぞれ打合せを行う予定。

岡田副委員長からは、会場校挨拶は、慶應義塾大学日吉メディアセンター事務長が行う旨が報告された。

このほか、下記の事項が確認された。

* 閉会挨拶は、岡田副委員長が担当。

* 意見交換会の乾杯は、他に適任者がいなければ和田委員長が担当。

* 意見交換会の飲み物は、見積金額を考慮し、当初の予定を変更して飲み放題プランとする。また、プランのランクアップを検討する。

* 今回は首都圏開催なので、集合写真撮影は行わない。

2. 2020年度の研修会について

・2020年度首都圏開催について

・2021年度地域研修について

上記について、下記の通り確認された。

* 2020年度は首都圏開催、2021年度は地域研修。

* 2020年度の開催時期は、今回と同様、遅めの11月くらいが良いかと思われる。10月開催だと慌ただしい。

* 2021年度の地域研修の会場手配は、研究部に依頼する。

* 次期研修委員長は、慶應義塾大学が担当である。

* 今後の研修テーマとして、これまで検討してきた「法律」（総論、個人情報、著作権、障害者対応等）について、さらに調査を続ける。

* 桑垣委員からの「Wikipediaの編集ワークショップ」、岡田副委員長からの「AI時代の図

書館」等の諸提案を踏まえ、「Wikipedia」・「AI」・「IT」をキーワードに次回以降、調査を始める。

・2020年度以降の研究分科会についての意見交換

引き続き、活発な意見交換がなされた。要旨は概ね以下の通り。

- *「維持」が目的になっては本末転倒だが、継続できるものならば、細々とでも継続していく方が望ましい。
- *新たな研修や分科会の維持について、IAALなどに提案依頼するのも一つの方法である。
- *「報告大会」は現行のままで良いのか？たとえば、東地区総会で発表の時間を設けたらどうか。また、図書館総合展でブースを設置するのは如何か。協会以外の一般の方の目にも触れることになる。
- *研修分科会は、参加者（ニーズ）もあるので、研修事業の位置づけとして分科会とは別に考えてはどうか。その際、現行の初任者研修ではない新たな研修（中上級者）なども検討してはどうか。

3. その他（今後の委員会スケジュールについて）

次回(第6回)は 10月30日(水) 慶應義塾大学(日吉キャンパス) にて開催の予定。

以上